

調査研究部

1 学校の管理運営に関わる調査及び研究に関すること

(1) 第40回北海道公立学校事務長研究協議会の開催

※ 第38回北海道公立学校事務長研究協議会について（中止）（令和3年5月14付け）により中止した研究発表等は、令和5年度へスライドし実施することとしている。

※ 開催方法の検討

(2) 道立学校事務改善に関する必要な調査研究

事務改善による学校事務の効率化・省力化の推進及び課題の改善策について、調査研究を行う。

○ 昨年の調査研究推進委員研究協議会で示した「事務職員の標準的な職務の内容」についてのアンケート集計結果を基に、各学校事情による状況はありますが「標準的な職務（事務分掌等）」の研究を進める。

(3) 人材育成に係る調査研究

事務長の資質向上及び昇任候補者、初任者等の効果的な人材育成等に係る調査研究を行う。

○ 各管内における事務長会を中心とした初任者等に係る人材育成（集合形式、Zoom形式の併用）について本庁主幹（人材育成専門官）と連携した相談体制や研修会等の開催について研究する。

2 会員の資質向上に関すること

(1) 調査研究推進委員研究協議会の開催

調査研究推進委員と本部調査研究部との連携強化及び調査研究活動の活性化を図るため、研究協議会を開催する。

① 期 日：令和5年（2023年）11月10日（金）

② 会 場：札幌市 ホテルライフオー・札幌

（札幌市中央区南10条西1丁目 011-521-5211）

※ 今年度同様、Zoomでの参加、開催も検討する。

【研究協議会の内容】

① 本部調査研究部活動報告

② 各支部の研究活動報告

③ 本部設定の協議題「テーマ」に基づいた研究協議

④ 各支部間の情報交換

(2) 新任事務長等への研修支援

支部が行う新任事務長及び昇任候補者等を対象とした研修等の取組に対し、講師斡旋や謝金、旅費等の開催経費の支援を行う。

3 調査研究活動の推進に関すること

(1) 支部研究を活用・発信するための研究

調査研究推進委員研究協議会で発表された各支部の研究活動等を、翌年度の同研究協議会における協議題への採用や全道・全国研究協議会での発表等につなげるなど、各支部の取組を活用・発信する方策について研究を行う。

(2) 支部研究活動への支援

各支部の積極的な研究活動を促すためにZoomも活用したオンライン開催への支援を行う。

4 その他

前年度は、調査研究部の複数年にわたる活動結果として全国発表という形で一区切りつけることができた。今年度からは、上記1から3までの計画を掲げているが、事務室の多忙化等を考慮し新体制確定後、調査研究部内で改めて今後の研究活動等の方向性やあり方について検討を行うので変更する場合がある。